

参加者アンケート集計結果



事業名:

体罰によらない子育てプログラム 「ポジティブ・ディシプリン」の養成

【集計対象】

2024年01月～03月(5プログラム)

2024年05月～07月(6プログラム)

【事業地域】

宮城県・福島県・東京都・大阪府



参加者数： 定員16人
 実施回数： 全8回+ふりかえり
 所要時間： 全18時間（2時間/回）



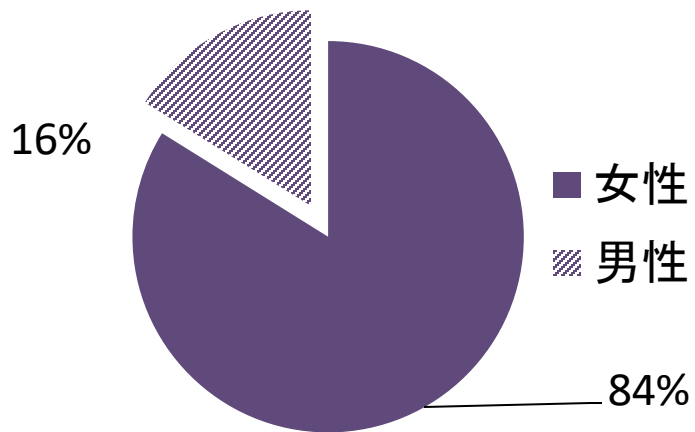
ポジティブ・ディシプリンのプログラムは、2時間のセッションを9回。合計18時間をかけて行われる。各国において、ファシリテーターは、参加者に対して、1回目の開始時と8回目（または9回目）の終了時に、任意かつ、匿名で質問票への協力を求め効果測定を行っている。

本事業では、合計11プログラムにおいては93対の回答が得られた。本報告では、プログラムとして標準化され世界共通で実施されている効果測定質問票のうち、単純集計のできる項目のみ抽出した。

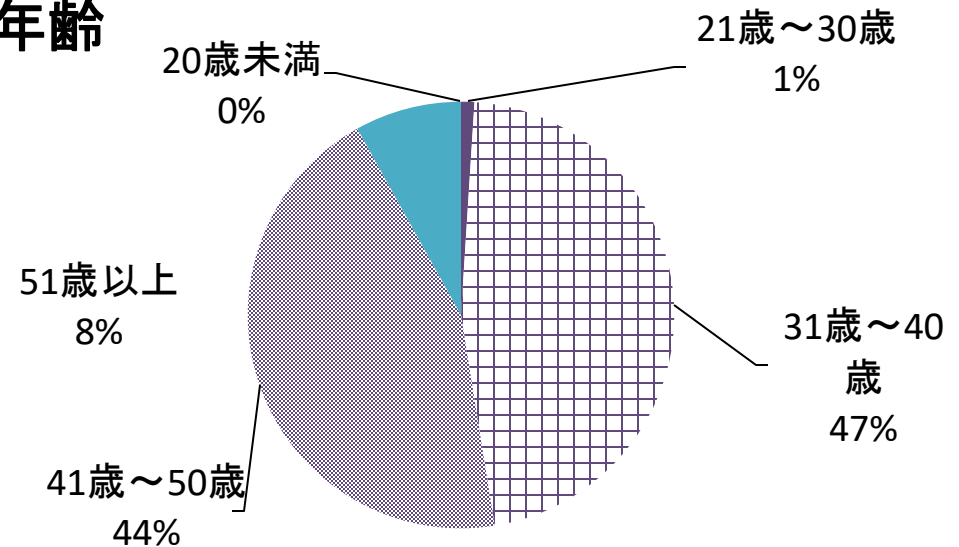
回答者の属性

参加者回答数：n=93

性別



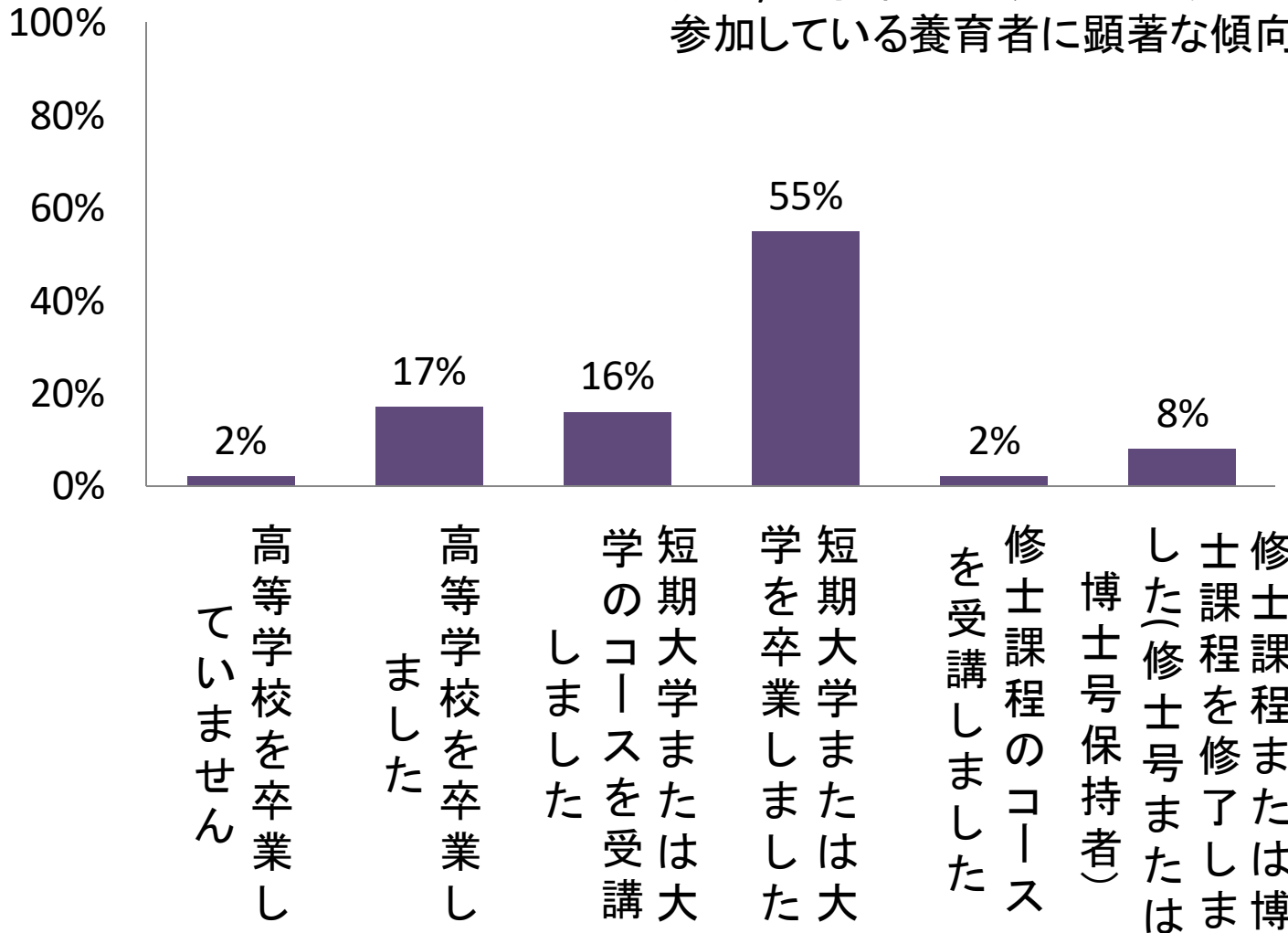
年齢



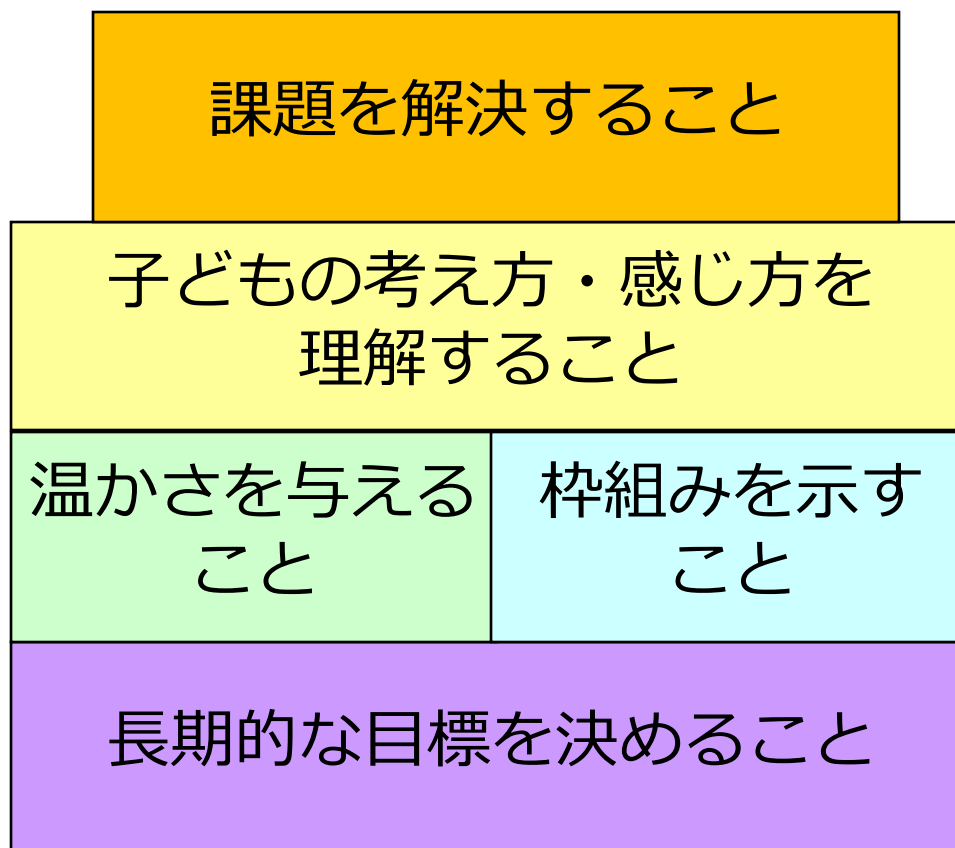
- ・ 男性養育者の参加者数は16%にとどまっている
- ・ 参加者年齢層は、30歳以上が9割となっている

養育者の最終学歴

- 短大/大学卒が半数以上であるが、参加している養育者に顕著な傾向はなかった



プログラム全般に関する 養育者の満足度



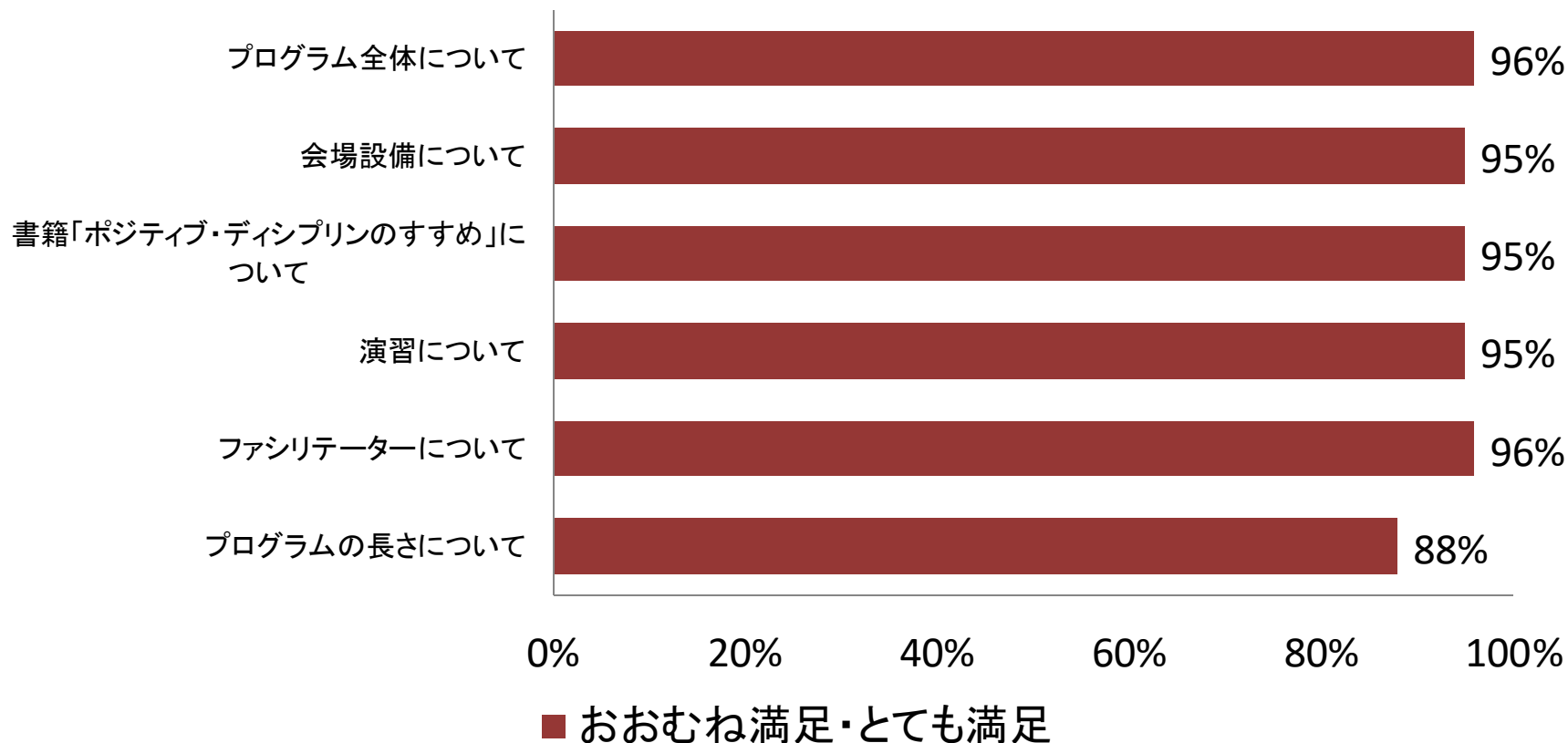
「ポジティブ・ディシプリンのすすめ」（明石書店） 2009年 p.20

養育者の満足度

下のグラフは、「おおむね満足・とても満足」と回答した割合を示している。

- ・ 満足度は全般的に高かった
- ・ プログラムの長さについては9割を切って、低めに出た(次頁を参照)

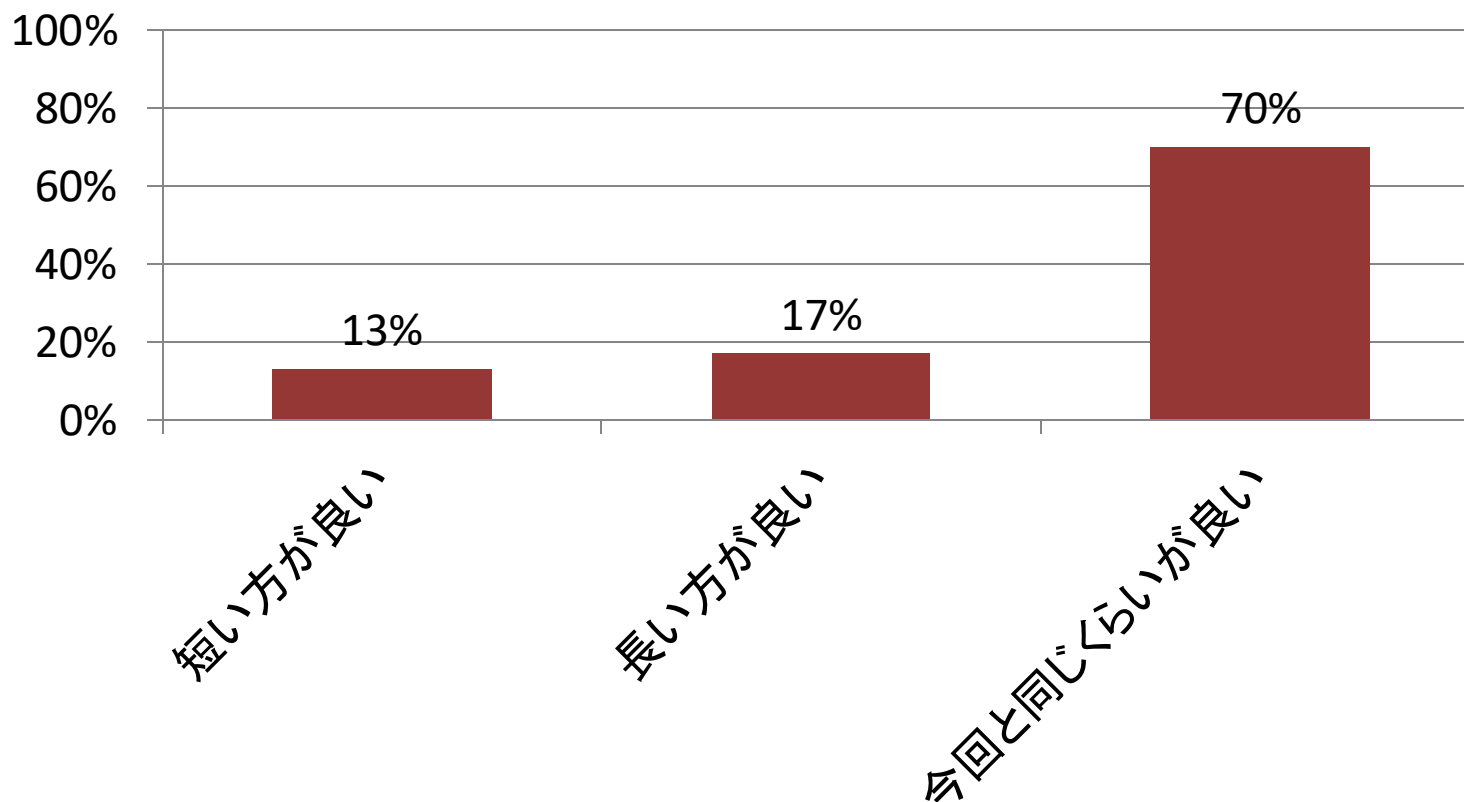
プログラムの満足度



プログラムの長さについて

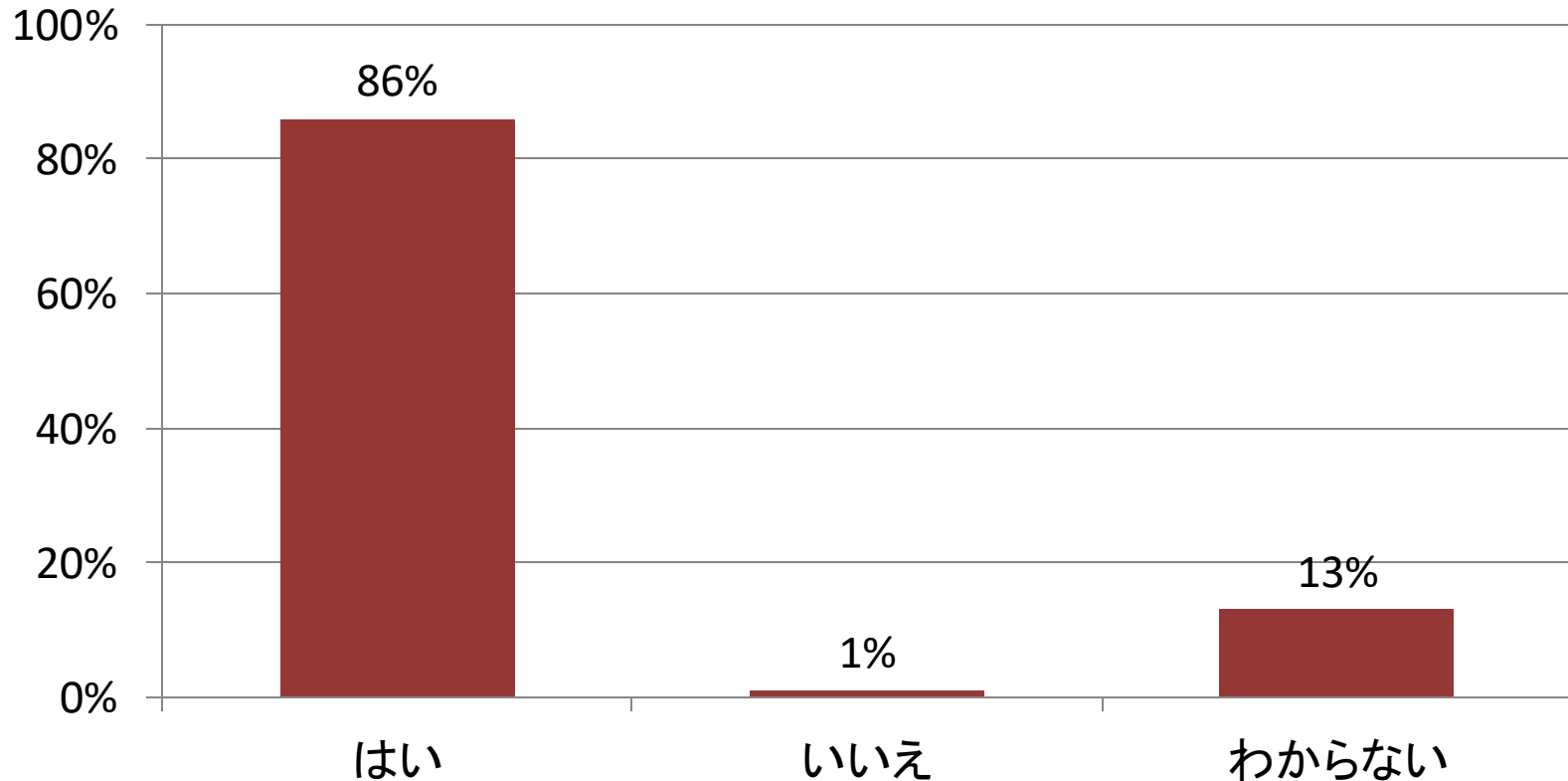
アンケートでは、全9セッション合計18時間のプログラムの長さに関する設問がある
回答分布は下に示す通り。7割が「今回と同じくらい」を選択しており、次点は「長い方が
いい」と回答した。

プログラムの長さ



- 86%の回答者が「他の養育者へ薦めたい」と回答した
- 13%の回答者が「わからない」と回答しているが、その理由については今後ポジカフェなどの修了者を対象としたフォローアップ活動等で確認をしたい。

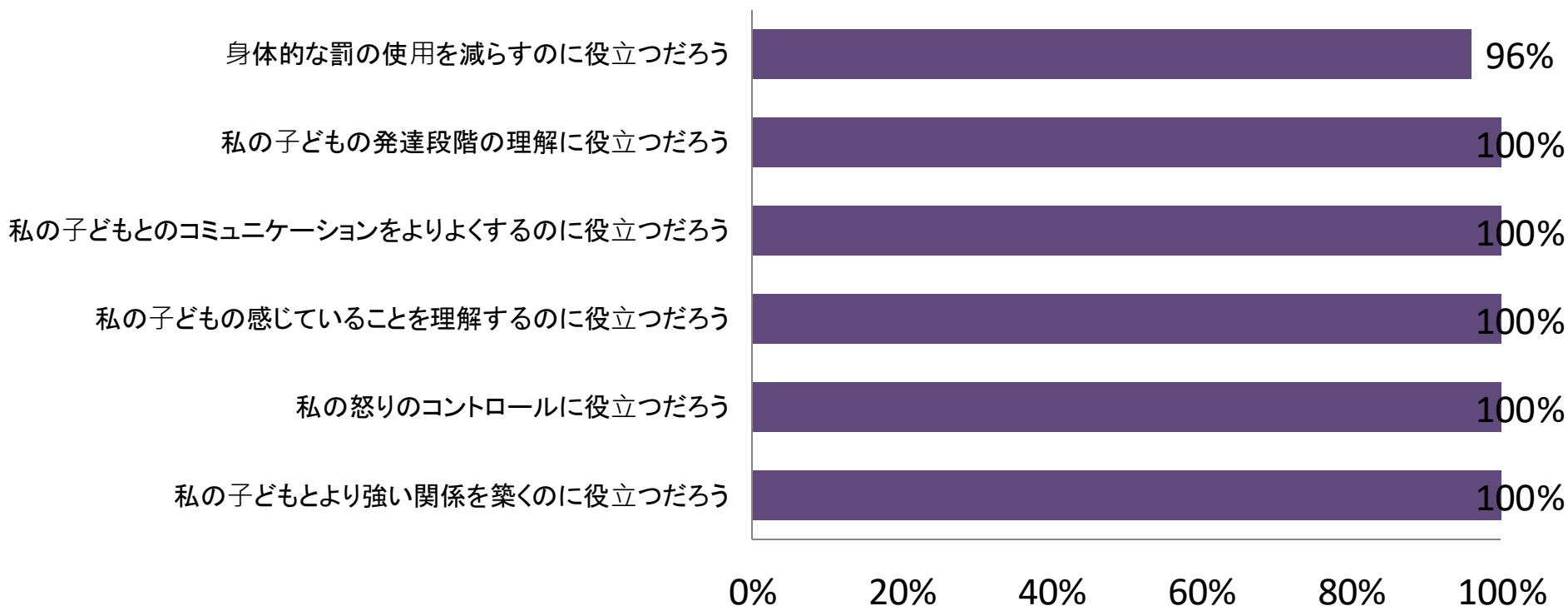
このプログラムを他の養育者へ奨めたいと思いますか？



本設問において参加者は6件法で回答。下のグラフは、「どちらか」と「賛成」、「おおむね賛成」、「強く賛成」の回答を合計している

- ・ 全般的に「役に立つだろう」という回答が多かった
- ・ 「身体的な罰の使用」に関しては、他国でも低めに出ることが多い。プログラム開始時から2ヶ月時点で実際の使用を減らせるかについて率直に回答する傾向が見られた。

ポジティブ・ディシプリンを学んだことは、私にとって...



本集計作業では、プログラム開始時・終了時の質問票の一部の単純集計を試みた。

<まとめ>

- ・ 本事業で実施した効果測定結果は、トレーナー候補生よりファシリテーターへの共有がプログラム毎に行われ、人材育成の材料として活用をしている。
- ・ 本事業はトレーナー養成、およびファシリテーター養成を兼ねたプログラム実施であったが、参加者による満足度やプログラム参加後の認識に関してはおおむね高い評価であった。
- ・ 本報告では、その他の項目を含めた統計分析を含めていないこと、また「満足度」等の小分類をまとめた集計となっていることから、事業2年次以降のプログラム参加者の回答を含めた、より詳細な統合分析を行う予定である。